



# いきいき鯨っ子

最長兄姉保護者 様 附属小学校便り12月号 児童：623名

☆教育目標：リーダー性を備えた「生きる力」の育成

☆12月の生活目標：「自分、友だちの良さ」を見つけよう。



附属小 Facebook

平成28年12月15日（木） 執筆者：校長 岩永 悟

## ○人権集会 12月13日(火) 朝の時間から1時間目にかけて、しゃちっ子人権集会を



ちました。「仲間を支える実践力の育成」が目的です。プログラムは〔司会：集会委員会、1.始めの言葉、2.劇（ハートフル委員会）、3.合唱♪ビリーブ♪（全校児童）、4.人権標語の発表、5.学年ごとの発表、6.校長の話、7.終わりの言葉〕という進行でした。

全校児童600名以上が声を一つにそろえて歌う「ビリーブ」は感情を揺り動かす響きがありました。人権標語の発表もありました。…〔最優秀賞：ありがとうその一言が華となる(6年)中村にか// 優秀賞：うばわせないきみのすてきなその笑顔(6年)奥こころ//いじめってだれかがみてるよすぐそこで(5年)貞苺さら//差別などなくそうみんなで平等に(4年)福

富まゆ//みんなでねあの子の気持ち考えよう(3年)井手口ともか//やさしいねたすけてくれたおともだち(2年)大野琴乃//ともだちとけんかはやめてあそぼうよ(1年)一ノ瀬りお〕……一人一人の児童が「なかま」を意識して作った標語の発表でした。

また学年ごとの出し物では、劇、作文、歌などを通して「思いやり」「戦争と平和」「盲目など障害を持つ人」について考え、「人権」とは何か問いかけました。

さて、私も集会の感想を述べた上で、話をしました。

「放課後の教室。あきら君が、同級生数人に囲まれています。すぐ暴力をふるう人たちです。うわぐつをなめろと言われていて。どうも震えているようです。さとし君は塾があったので静かに教室を出ました。たけし君は黙って見ていました。つよし君はやめろよ、と言いました。ひろし君は先生を呼びに行きました。」

この後「みんなが周りの一人であればどれに近いだろうか。」と、問いを投げかけました。大雑把に割合を言えば、さとし君5%、たけし君10%、つよし君30%、ひろし君35%、選ばなかった20%、という反応でした。行動を選んで、なぜそれを選んだのか考える。自問自答する。学級で討論してみる。選んだ立場に即して考え、心を探る。

当事者であることは勿論避けたい。いじめる人間はいろんな所にいる。ターゲットにされるのは生意気だったり、弱みを見せたりする子らしい。当事者となることはなくても、傍観者であることは往々にしてある。いじめの現場に出くわしたとき、危機を回避し改善の方向に導く心や知恵を持った人間に育てることが求められる。学校で、学級で、家庭で、大人が子どもに繰り返し問い、考えさせたい。東京の有名進学校である高校でいじめがあり、報道ではいじめられた生徒は蟬の幼虫を舂めさせられ、体育祭練習では骨折もしたという。周囲がいじめに対抗できる強い集団でありたい。いじめを許さず迅速な対応ができる学校でなくてはならない。そう考え、話しました。

## ○附中入試はもうすぐ



12月1日(木)、附属小学校三階のフロアは緊張感に包まれていました。5年生は第三回実力テスト、6年生は附属中学校直前模試を受けました。5年6年共に国社算理の4教科です。5年生は各教科100点の400点満点、6年生は国65、社35、算65、理35の200点満点での出題でした。附属中入試は国算が重視されています。それに合わせての配点でした。6年生については面接テストも行いました。練習しているので、緊張しつつも及第レベルの対応ができる受験生であったように思いました。学年の平均を求めると5年生は約75%の出来、6年生は約65%の出来でした。6年生は附中入試の傾向に即し、知識を組み合わせ思考・判断を問う問題が増えているので点数の結果が厳しくなっています。トップ集団をめざすなら90%以上を目標にする。授業についていく力がほしいなら60%を最低ラインにする。6年から勉強を始めるのは厳しい。楽に目標ラインを超えるためには、1年生の時から、学年ごとに日々コツコツと勉強するのが肝要です。兎と亀の話で言えば亀タイプがいい。「継続は力なり」です。小学校の間は保護者の教育姿勢が子どもの勉強習慣や成績に反映します。放任はもつてのほか、過保護にも用心する。させることとしてやることを区別し、自律性のある子どもに育てる。油断していると親も子どもも取り返すのが大変なことになります。日頃から注意が必要だと思います。トップレベルの子どもは学校の勉強では物足りないと思います。そういう子には、自ら新しいこと、困難なことにチャレンジするように仕向ける。一方、点数が取れていない子どもを見ると、基礎的なことが出来ていない。例えばかけ算九九が正確でない。自在に操れない。遡って訓練することが必要です。子どもに勉強について問うと、誰もが出来るようになりたいと言います。では練習時間が必要だから、そのために、何を我慢するかと問います。やりたいことを我慢し勉強に向かう。ゲーム、テレビなど我慢することを五つほど書き出し、机の前に貼らせる。我慢強い子、やらなくてはいけないことに向かえる子が世の中に必要とされています。グリッド力(やり抜く力)が成功の秘訣だと最近、言われています。

### 12月の主な行事

- 1(木)入学願書配布～2日まで  
委員会活動、実力テスト、直前模試  
※本日より保護者の立入禁止～1/7まで
- 6(火)学年朝会
- 8(木)入学願書受付～9日の午前中まで
- 13(火)しゃちっこ集会(人権集会)
- 15(木)クラブ活動
- 22(木)午前4時間授業、給食なし  
冬休み事前指導、大掃除
- 23(金)天皇誕生日
- 25(日)冬季休業～1/7
- 28(水)執務納め、年末年始の休業～1/3

### 1月の主な行事

- 1(日)元旦、4(水)執務始め
- 6(金)総合発達検査～7日まで
- 9(月)成人の日
- 10(火)児童登校開始、全校朝会  
短縮4校時、給食なし
- 14(土)附中入試、18(水)授業参観(1校時)
- 19(木)3年クラブ見学
- 23(月)学校給食週間～27日まで
- 24(火)しゃちっこ集会
- 25(水)CRT検査(全学年)
- 31(火)なわとび大会(低・高学年)、  
給食なし(弁当の日)